

仕事と子育ての両立に関する調査結果

Logista

-世帯で道を切り拓く場所-

既婚者の94%が 「夫婦関係は仕事に影響する」と回答！

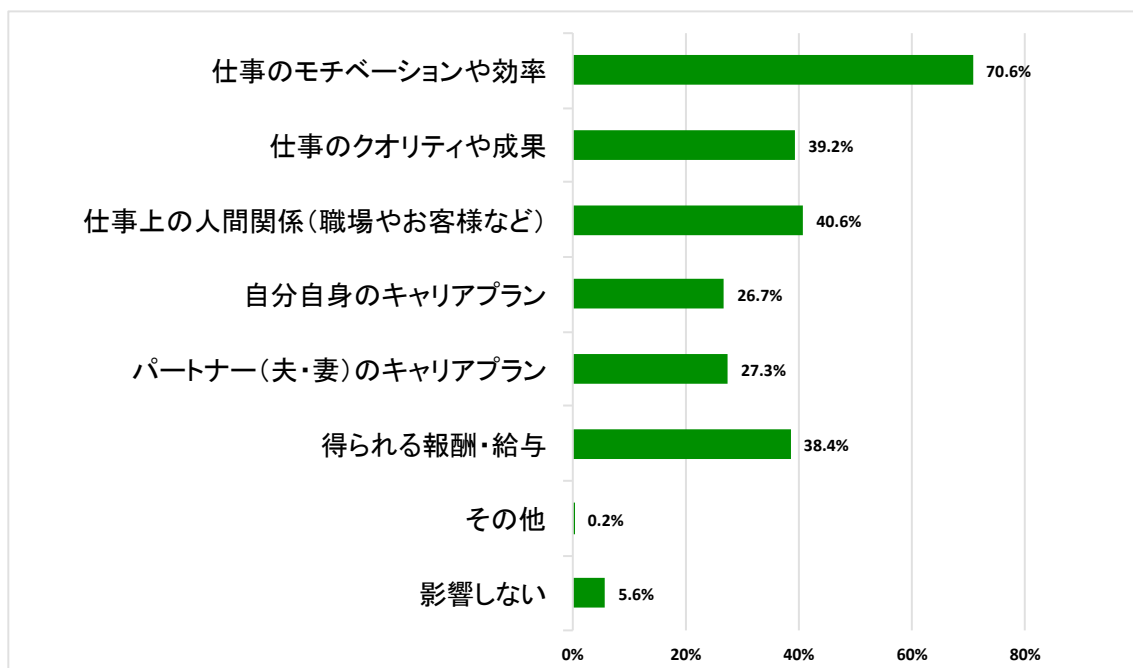
～子育て期の仕事の継続・モチベーションの鍵…「夫婦のパートナーシップ」が断トツ1位～

未来を担う子どもたちのために、“子育て期夫婦のパートナーシップづくり”に向けた夫婦会議推進事業を展開する Logista 株式会社（福岡県福岡市、共同代表 CEO 長廣 百合子(妻)、共同代表 COO 長廣 遥(夫)、以下 Logista）は、全国の既婚者 630 名を対象に「仕事と子育ての両立に関する調査」を実施。「子育てしながら働き続ける上で大切なこと」について、次の通り発表致します。

(1) 既婚者の94%が「夫婦関係は仕事に影響する」と回答！

「夫婦の関係性（円満かどうか）が仕事において影響すると思うこと」について調査した結果、**夫婦の関係性が仕事において「影響しない」と思う人はたったの5.6%**で、残りの94%は様々な面で影響している事がわかりました。

夫婦の関係性（円満かどうか）が、仕事において影響すると思うこと



【対象】630名（男性315名/女性315名）/全国/既婚者/25～39歳

【出典】Logista(株) 産後夫婦ナビ編集部（2018年）

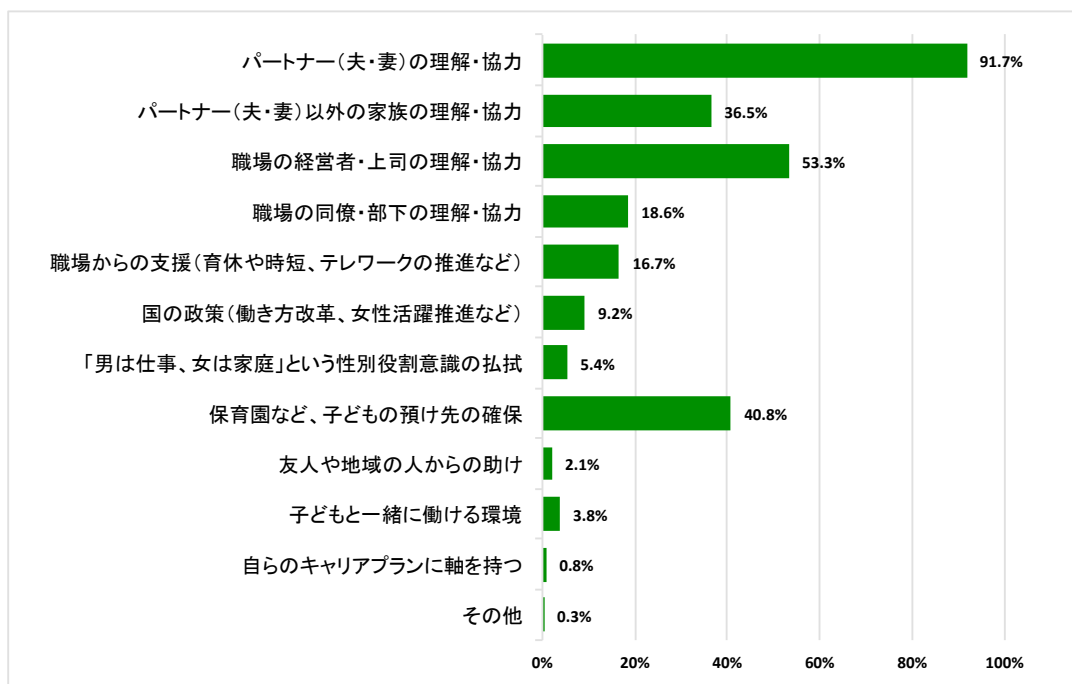
1位	仕事のモチベーションや効率	70.6%
2位	仕事上の人間関係	40.6%
3位	仕事のカオリティや成果	39.2%
最下位	影響しない	5.6%

このように夫婦の関係性は、働く本人の“モチベーションや効率”はもちろん、“仕事のカオリティや成果”など、働き方や仕事の質に影響を及ぼすことがはっきりと見えてきました。

(2) 子育てしながら働き続ける上で「パートナーの理解・協力」は欠かせない！

「子育てしながら働き続ける上で大切だと思うこと」について尋ねたところ「パートナー（夫・妻）の理解・協力」が91.7%で、断トツで1位という結果になりました。

子育てしながら働き続ける上で大切だと思うことはなんですか？



【対象】630名(男性315名/女性315名) / 全国/既婚者/25~39歳 【出典】Logista(株) 産後夫婦ナビ編集部 (2018年)

1位	パートナー（夫・妻）の理解・協力	91.7%
2位	職場の経営者・上司の理解・協力	53.3%
3位	保育園など、子どもの預け先の確保	40.8%

次いで高かった項目として「職場の経営者・上司の理解・協力」が53.3%、「保育園など、子どもの預け先の確保」が40.8%という結果になっており、国策でもある“働き方改革”や“待機児童対策”への期待も伺えます。しかし、1位と2位の差は40%近く開いており、職場の中では見えづらい“夫婦のパートナーシップの有無”が、子育てしながら働き続ける上で最も重視されている事がわかりました。

(3) 子育て期従業員の“夫婦のパートナーシップ”に寄り添いませんか？

これらの調査結果から、仕事と子育ての両立において“夫婦のパートナーシップの有無”が欠かせない事がわかりました。

Logistaが発行する【夫婦会議ツール】夫婦で産後をデザインする「世帯経営ノート」は、ブラックボックス化しがちな子育て期従業員の“夫婦のパートナーシップ”に寄り添い、家庭内から仕事の継続・モチベーションの向上を後押し。今後も仕事と子育ての両立を全力でお手伝いして参ります。

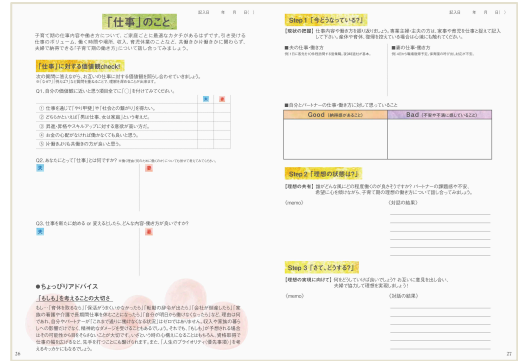


■ 主なメディア実績・受賞 ～夫婦会議ツール「世帯経営ノート」～

- 【テレビ】 NHK 全国「おはよう日本」、FBS 福岡、KBC 九州朝日、RKB 毎日、TVQ 九州 など
- 【ラジオ】 J-Wave (東京)、cross FM (福岡)、LOVE FM (福岡)、FM 福岡 など
- 【新聞】 毎日新聞、読売新聞、西日本新聞、医療専門誌「九州医事新報」 など
- 【WEB】 ママリ、ママスタ、FQ JAPAN、絵本ナビ、リトル・ママメディア など
- 【受賞】 平成 29 年度福岡市トライアル優良商品に認定

■ 【夫婦会議ツール】夫婦で産後をデザインする「世帯経営ノート」とは？

家庭も仕事も大切にしたい…もっと夫婦で協力し合えたら…。そんな産後のご夫婦の声を元に開発した「夫婦会議ツール」です。家事、子育て、仕事、お金、住まい、セックス、自由時間、美容と健康、祖父母との関係など、産後の夫婦がすれ違いやすいポイントに的を絞って質問や例題を設定。夫婦を世帯の共同経営者に見立てた「世帯経営」というオリジナルの概念を用いて二人で問いに向き合う内に、大切なことを前向きな気持ちで対話できる夫婦関係が築かれていきます。

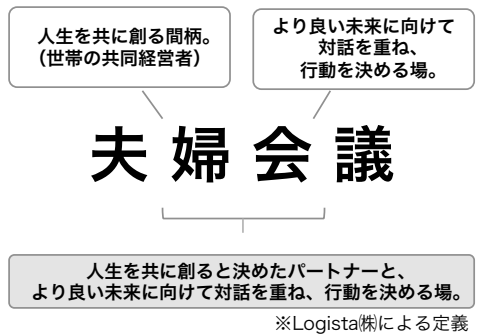


▶ ALL カラー / 84 ページ / B5 / 2160 円 (税込)

▶ 「ご自身用」「出産祝い」「福利厚生」などに有効 <https://www.3522navi.com/guide/archives/52>

■ 夫婦会議とは？

「夫婦会議」とは、人生を共に創ると決めたパートナーと、より良い未来に向けて「対話」を重ね、行動を決める場のことです。自分一人の意見を通すため・相手を変えるために行うものではありません。わが子にとって、夫婦・家族にとって「より良い家庭環境」を創り出していくことを目的に行います。家庭は社会の最小単位であり、子どもたちが最初に触れる社会そのもの。大切なことを前向きな気持ちで対話していける夫婦であるために、新習慣として取り入れてみませんか？



(4) Logista 株式会社について

Logista は「未来を担う子どもたちのために産後の危機を乗り越え、より良い家庭環境を創り出している夫婦で溢れる社会を目指す」を Vision に、子育て期夫婦のパートナーシップ構築のための「夫婦会議」のツールやサービスを企画・開発・販売している企業です。夫婦で共同代表を務める私たち自身、第一子誕生を機にワークライフバランスが崩壊。産後うつや産後クライシスを経験し、産後 10 ヶ月目には離婚の危機に直面する中で、「対話」を通じて夫婦のパートナーシップを発揮していくことの大切さを実感してきたことが原点になっています。子どもたちが最初に触れる社会＝「家庭」環境において、夫婦が互いに協力・信頼しあえる関係（パートナーシップ）を築いていけるよう、「夫婦会議（夫婦の対話）」を提案。夫婦会議体験プログラム「両親学級 世帯経営セミナー」、「夫婦会議の始め方講座」、夫婦会議ツール「夫婦で産後をデザインする 世帯経営ノート」などをリリース。オウンドメディア「妊娠期からの夫婦のパートナーシップを応援！産後夫婦ナビ」 <https://www.3522navi.com> を通じて情報発信を行っています。

- 《会社名》 Logista 株式会社
- 《URL》 <https://www.logista.jp>
- 《代表者》 共同代表 CEO 長廣 百合子（妻）、共同代表 COO 長廣 遥（夫）
- 《所在地》 福岡県福岡市中央区天神 2-3-36 ibbfukuoka ビル 501 ibb TenjinPoint 内
- 《設立》 2015年7月7日
- 《資本金》 750万円
- 《事業》 「夫婦会議」を通じた、より良い子育て環境づくりのためのサービスの企画・開発・販売
- 《メディア》 妊娠期からの夫婦のパートナーシップを応援！「産後夫婦ナビ」 <https://3522navi.com>

(5) 調査概要

【調査期間】	平成 30 年 2 月 16 日～2 月 17 日	【調査エリア】	日本国内
【調査方法】	スマホリサーチ	【調査対象】	25 歳～39 歳の既婚者
【サンプル数】	630 名 (男性 315 名 / 女性 315 名)		